

新なかまから仲間へのニュース

-第1号-

かきき克弘事務所

〒060-0001 札幌市中央区北1条西5丁目
札幌興銀ビル7F
電話(011)222-7337・FAX(011)222-7338

後援会事務所
〒072-0024 美幌市西1条南1丁目3-26
電話(0126)64-2686・FAX(0126)64-4446
http://www7.plala.or.jp/kakiki/
ホームページが新しく生まれ変わりました。
見やすくなりましたので是非ご覧ください。

かきき克弘のプロフィール

- ・昭和43年1月26日生(50歳)美幌市生まれ
- ・美幌東高校、札幌大学経営学部卒業
- ・伊達忠一(現参議院議長)秘書
- ・佐藤静雄(元国土交通副大臣、衆議院議員)公設秘書
- ・美幌市議会議員(27歳で当選、1期)
- ・北海道議会議員(31歳で当選、5期)
- ・道議会建設常任委員長
- ・地方分権改革推進調査特別委員長
- ・予算特別委員長、道議会自民党政策審議委員長
- ・自民党道連青年局長、政調会長、幹事長(自民党道連史上最年少で就任)
- ・平成28年7月参議院選挙北海道選挙区に自民党公認で出馬 482,688票で惜しくも次点
- ・現在は
- (公財)聖山会代表理事
- (一社)北海道犬保存会会長
- 北海道まちづくりプラネット研究会会長
- 空知ゲートボール連合会長
- (N)美幌市体育協会会長
- 美幌ソフトテニス少年団後援会長
- (社)恵和会筆頭理事
- 美幌東小学校PTA顧問
- 自民党10区支部顧問
- 自民党美幌支部顧問
- 美幌ライオンズクラブ賛助会員

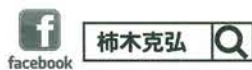
家族構成/妻、長女(大3)・長男(中2)
身長・体重/172cm・68kg
星座・血液型/水がめ座・O型
好きな食べ物/天ぷら、野菜炒め、めん類、果物
好きな言葉/勇往邁進
~勇気を持って目的に向かいひらすら前進します!

フェイスブックで活動報告

是非、友達申請して頂きますようお願いいたします。

是非、友達申請して頂きますようお願いいたします。

是非、友達申請して頂きますようお願いいたします。



Facebook 柿木克弘

~流した汗を信じて活動~

復活の日を目指し勇往邁進

「今の政治家はそのことが希薄になっている」
だから私は必ずよみがえり『愚公山を移す』と決意を胸に臥薪嘗胆かきき克弘の挑戦は続きます。

「政治は豊かな人をより豊かにするのではなく社会的弱者の人達を守り一人でも多くの人を幸福な生活に導いていくこと」

「地方の栄光なくして北海道の発展はない」

「強い精神力で生まれ変わって来ました」



前北海道議会議員

かきき克弘

不屈の闘志!

正義・勇気・感性で精魂を傾ける

北海道各地を精力的に挨拶回り



参議院選挙後、柿木さんはその直後から年内かけてお礼とお詫びのご挨拶に道内を回りまわりました。

更に昨年は八月から道内各地の首長や議会、自民党支部長、農林水産、商工、建設、郵政関係等の団体を回り、地域や各産業の課題について意見聴取や情報共有をして来ました。

柿木さんは多くの皆様から叱咤激励とご教示を受け「希望と勇気を与えてくれた先人達が築き上げてきた開拓者精神をもう一度呼び起こし、地方から北海道、日本を立て直したい」と再起を誓いました。



自民党静内・新冠・三石支部三役と懇談会



桧山管内の厚沢部町・乙部町・江差町の町長 せたな町・奥尻町の副町長と意見交換会



千歳市議会議員の皆様と懇談会



自民党弟子屈支部の幹部の方々



苫小牧市長並びに後援会幹部と

原点に立ち返り現場体験

柿木さんは初心に帰り、改めて様々な職種の生の声を聞こうと農業、水産加工、高齢者福祉施設において現場体験をして来ました。

水産加工では道内唯一のマイナス40℃の冷蔵の中での作業やフォークリフトの運転、脱パン作業など体力勝負のハードな作業を体験。

農業では大豆の播種作業でトラクターを運転、秋まき小麦の収穫ではコンバインの運転や刈り取った麦の運搬作業、さくらんぼの収穫では40℃近い高温のハウスの中で枝切りや収穫作業(いずれも複数日)福祉においては特別養護老人ホームやケアハウス、グループホーム等を密着。

リハビリや食事、デイサービスの様子を見学、職員会議、介護スタッフから説明聴取、入居者や施設利用者とのふれ合いをし貴重な体験をしました。

柿木さんは「現職の時は多忙で時間に余裕が無く、現場の実態を十分把握できなかった面もあり、行政に実情を伝えきれなかったことが悔やまれる」と述べ「全ての原点は現場から」と言われているようにこれらの経験を政治の場で活かせるよう粒粒辛苦していくと決意を新たにしております。



ケアハウスにて入居者の方々と昼食



余市町で水産加工の体験



さくらんぼの収穫作業を手伝う



トラクターを運転して大豆の播種作業

郷土美唄市の地域づくりもサポート



美唄市体育協会・スポーツ褒賞で表彰式

柿木さんは居住している郷土美唄市において、多くの役職をこなしながらまちづくりに協力しております。NPO法人美唄市体育協会会長として、昨年度市民アンケート調査を初の実施。また、協会に加盟している団体から要望を集め市長、教育長に要望書を提出し、その一部が新年度予算に反映されました。

更に新年度、協会として各団体の交付金を増額、今年七月には道議時代、道長や昨年美唄東小学校PTA会長退任後、残留を強く要請され顧問として行事や会議に参加。社会福祉法人恵和会理事は平成十四年の開設時から務めており、福祉・教育・スポーツ等に関わると共に観光バス会社、春、夏にアスパラやハスカップの収穫体験や美唄やきとり、とりめし、アルテピアッツア美



第十三回全道小学生ソフトテニス美唄大会(大会長)

唄、温泉、すきうらべーカリーのパン、アンテナショップ等を巡る日帰りツアーを提案し実施に結びつけるなど地域に貢献されております。



市民ふれあいまつり・健康フェスタ(美唄市)で美唄・峰延農協女性部の方々と



美唄東小学校夏まつりにて

時代が求める真の政治家



不屈の精神で勉強・研鑽を積み重ね
浪人中大学に通う政治家が、門誌にも目を通し、独学で学習している中、柿木さんは「生活も厳しく大学に行く資金も無いの」と、現場体験や多くの活動度から社会を見つめたり新たな課題も見つけました。今後このペースで教養を広げていきたいと話しております。

更には農業、経済、教育の専

公益財団法人の代表理事に就任し経営に参画



藤野聖山園にてお盆の法要

柿木さんは昨年六月から公益財団法人聖山会(藤野聖山園)の代表理事に就任しました。藤野聖山園は一万四千五百八十六基のお墓を設置することができ、残り二千八百基の整備ができる道内でも有数の霊園であります。しかし、前理事長の怠慢経営により多額の負債を抱え、その再建を担うという火中の栗を拾う形があります。

柿木代表理事は理事や評議員に道庁OBや福祉関係者などを起用して刷新を図り、協力石材店やスタッフとの信頼関係を構築しながら新たに樹木葬やペット合葬墓を始めると共にお盆やお彼岸には産地直送の花や農産物を販売。更にはイオンと合葬墓の連携、基所のバリエーションの拡充、事務手数料の改定、ビルの売却、ホームページのリニューアル等、関係者と知恵を出し合い悪戦苦闘しながら経営の立て直しに取り組んでおります。柿木代表理事は「お墓は故人やご先祖様に一番近い場所であり、感謝や近況報告、決意など心の会話が出来る大切な空間です。お参りに来られる方々の安らぎと癒やしの場になる霊園として再生できるように努力して参ります」と述べておりました。

北海道の貴重な歴史や文化を応援

柿木さんは平成二十八年から一般社団法人北海道犬保存会会長を務めております。北海道犬は昭和十二年に国の天然記念物に指定され、北海道が誇る貴重な文化財であります。古くは狩猟犬や護身犬、現在はソフトバンクのCMのお父さん犬で良く知られています。年に三回、全国から北海道犬が集まり、本部展覧会及び獣猟競技会を開催しております。



昨年10月の秋季大会開会式にて(札幌市)



今年3月の冬季大会(北斗市)

また平成二十五年からは空知ゲートボール連合会長を務め、人口減少などで会員数は大幅に減少しておりますが、砂川、赤平、長沼などで開催される大会には極力駆けつけ、皆さんを激励しております。

柿木会長は今年二月に白老町の支部大会、三月には北斗市で本部大会に出席し会長の責務を果たしております。「今年は成年。北海道犬の魅力をPRする絶好のチャンスと受け止め、普及、啓発活動に力を入れた」と話しております。



第2回空知ゲートボール連合南空知地区親睦大会の開会式にて(長沼町)



第14回北海道ゲートボール大会予選会開会式にて(赤平市)

北海道まちづくりプラネット研究会発足

～寿都町の観光まちづくり促進に提言、協力～

昨年七月、北海道の地域づくりを応援することなどを目的に任意団体「北海道まちづくりプラネット研究会」を発足し柿木さんが会長に就任。複数回勉強を重ね、第一回は寿都町にターゲットを絞る四月二十四、二十五日寿都町を訪問しました。

役場の産業振興課に案内して頂き、現地の方からお話を伺いながら地域の資源や魅力の発見、連携等について調査・研究し、札幌圏からのツアーの実施可能性や観光交流を担う人材の育成、ブランド化の方向性など町や観光物産協会に提言して来ました。今後札幌圏での寿都町のPRに協力体制を敷いて参ります。